

### 3-1. 跡地等及び周辺の現状【労働】

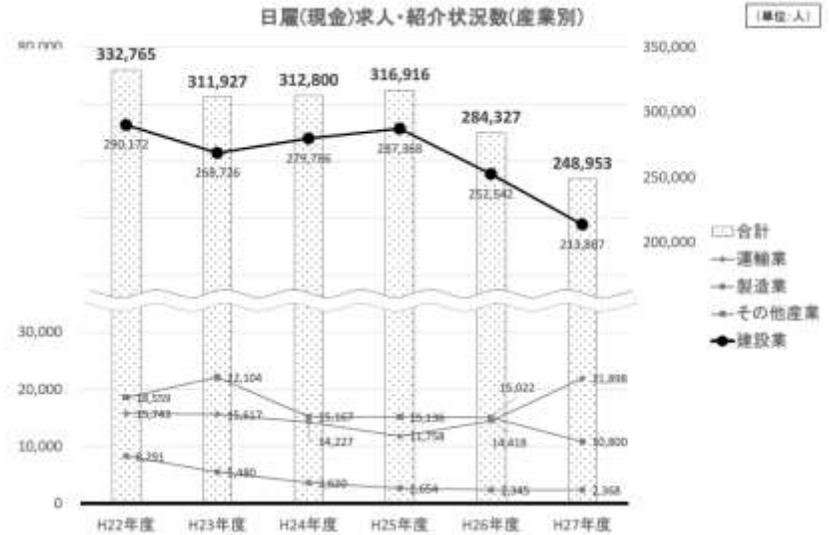
#### 【労働のまちとしての資源】

##### ●日雇労働の状況

- あいりん地域は、長らく「日雇労働のまち」としての歴史を持ち、日雇労働の拠点施設として、西成労働福祉センターやあいりん公共職業安定所が存在する。
- 日雇労働者の状況は次のとおりである。
  - 日雇労働者被保険者手帳所持者：698人（令和2年3月時点）
  - 日雇労働等（日々雇用・期間雇用）求人・紹介状況：約1,116人／日（令和元年度実績）
  - 特別清掃事業紹介人数：211人／日（令和元年度実績）
- 西成区全体での日雇求人・紹介件数は全体的に減少傾向にある。

##### ●簡易宿所等の状況

- あいりん地域内には、簡易宿所などの日雇労働者が宿泊する施設が多数存在する。
  - 簡易宿所等は、主に市道尼崎平野線や住吉神社前通線（旧紀州街道）沿いに集積しているが、近年は共同住宅等へ転用される動きがみられる。
    - 簡易宿所：約80件（令和2年12月31日現在）
- 【大阪市健康局作成「旅館業施設一覧」より】



地域施設分布状況（簡易宿所等）



## 3-2. 跡地等及び周辺の現状【住民の福利】（1）

### 【これまで培われてきた福祉資源】

#### ●日雇労働者を支えてきた様々な福祉資源

- ・ あいりん地域内には、困窮者を支えるため、無料低額診療を実施し、地域医療の拠点となっている大阪社会医療センター附属病院や、夜間の緊急的な宿泊スペースを提供するあいりんシェルターなどの施設が存在している。
- ・ また、全体的に狭隘なあいりん地域の住宅事情などから、地域内には、多様な居場所となる公園、西成市民館などが存在する。
- ・ 各種支援活動団体の拠点も点在しており、日々の暮らしの支援などを実施している。

### 【子ども・子育てやその他の福利施設等の資源】

#### ●子ども・子育て関係

- ・ こどもの里や今池こどもの家など、長年にわたり、子どもや子育て世帯の支援を行ってきた施設が存在している。
- ・ 一方で、地域内に幼稚園は存在しないが、社会福祉法人が運営する保育所（わかかさ保育園）が存在している。

#### ●その他の福利施設（会議室・図書館等）

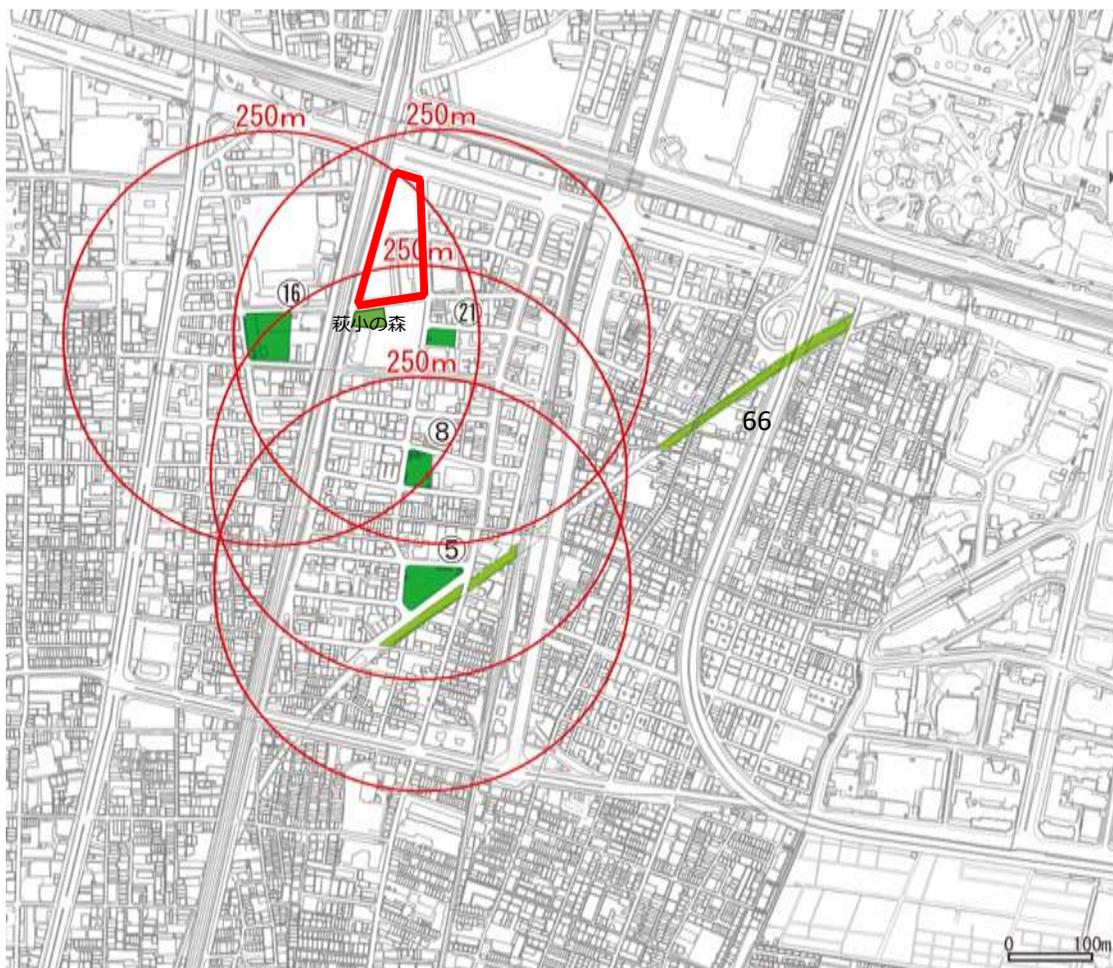
- ・ あいりんシェルターには、日中の居場所として「居場所棟」が併設されている。
- ・ 西成市民館が運営する貸館事業において、講堂や会議室の貸し出しが行われている。
- ・ 福祉施設の一部を転用して、教育委員会が「新今宮文庫」を運営している。



出典：平成29年度 西成区における今後のまちづくりの方向性に関する検討調査業務報告書（2017年3月）に一部加筆

## 3-2. 跡地等及び周辺の現状【住民の福利】（2）

### 【本件跡地等周辺の公園等の分布】



- 本件跡地等周辺には、複数の街区公園が整備されている。
- 本件跡地等は、3つの街区公園（花園公園、萩之茶屋北公園、萩之茶屋中公園）の誘致圏内に位置している。

番号	公園種別	公園名称	面積	都市計画公園決定面積
16	街区公園	花園公園	3,406㎡	0.34ha
21	街区公園	萩之茶屋北公園	820㎡	
8	街区公園	萩之茶屋中公園	1,575㎡	0.16ha
5	街区公園	萩之茶屋南公園	2,712㎡	0.37ha
66	緑道	山王みどり公園	2,901㎡	

※街区公園は、「主として街区内に居住する者の利用に供することを目的とする公園で誘致距離250mの範囲内で1箇所当たり面積0.25haを標準として配置する。」こととされている。

出典：大阪市都市公園一覧表（令和2年4月1日現在）より作成

<https://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/cmsfiles/contents/0000372/372135/2reiwakouen.pdf>

## 3-2. 跡地等及び周辺の現状【住民の福利】 (3)

### 【本件跡地等周辺の防災の状況】

- 本件跡地等に隣接して、いまみや小中一貫校ほか避難場所等が確保されている。
- 広域的な避難場所として、天王寺公園・阿倍野再開発地区が指定されている。
- 本件跡地等は、地震による津波浸水など水害リスクが高い区域には指定されていない。
- オープンスペースが設置されれば、防災機能の拡充に活用できる。

#### 大阪市地域防災計画（令和2年3月改定）／ 西成区地域防災計画（令和3年2月改定）から引用

- 緊急交通路：国道26号、国道43号
- 最寄りの広域避難場所：「天王寺公園（天王寺区）、阿倍野再開発地区（阿倍野区）」
- 最寄りの災害時避難所：「いまみや小中一貫校、今宮工科高等学校（西成区）、今宮高等学校（浪速区）」
- 最寄りの津波避難ビル：市営住宅等
- 浸水想定：概ね国道26号線以西まで
- 帰宅困難者対策：新今宮駅周辺の滞留者対策、徒歩帰宅者への支援は検討課題

※ 新型コロナウイルス対策などを踏まえた避難所等の確保については、市ほか関係機関で整理を進めている。



避難場所等の状況